

サニーメタル株式会社「電動式タワークレーン」導入のお知らせ

重機の電化を通じ、TRE グループの CO2 排出削減目標に貢献

当社グループ傘下のサニーメタル株式会社（本社：東京都墨田区、代表：山本訓弘、以下「サニーメタル」）は、作業効率の向上および事業活動における CO2 排出削減の観点から、サニーメタル大阪事業所（住所：大阪市此花区、以下「当事業所」）に電動式タワークレーンを導入しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 導入の経緯

当事業所は当社グループ唯一の関西拠点として、大阪府内に 2 基しかない大型シュレッダーのうちの 1 基を保有し、鉄スクラップを中心に家電や自動車などの使用済み製品や金属系廃棄物の資源リサイクル事業を展開するなど、地域における多様な処理ニーズに対応してまいりました。

そして今般、CO2 の排出削減および取り扱い品に対する付加価値の最大化を目的に、処理工程のさらなる効率化を検討した結果、電動式タワークレーンを導入いたします。これにより従来比で 10%程度の生産性向上が見込まれるほか、廃棄物の荷受けに伴う待機時間の削減にもつながり、搬入業者を含む顧客の利便性向上を実現いたします。

2. 本機導入に伴う影響

今回導入した SERAM 社製の電動式タワークレーンは軽油を動力源とする既存重機と比べ、年間 162 トンの CO2 排出削減が可能となります。これはサニーメタルの年間 CO2 排出量（※）のおよそ 15%に相当し、CO2 排出削減に大きく貢献します。

TRE グループでは、第 2 次中期経営計画に付随する非財務 KPI に基づきグループ全体で CO2 排出削減を推進しております。リバーELV 川島事業所の「電動ニブラ」をはじめ、複数事業所で稼働する電動フォークリフト等といった電動重機の積極的な導入ほか、既存・新規事業所への太陽光パネル設置などを通じ、事業活動における CO2 排出量の削減施策を積極的に進めていきます。当社は今後も TRE グループの一員として高度循環型社会、および脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

※2023 年度実績（スコープ 1 + 2 の排出合計量）を参考



今回導入した SERAM 社製の電動式タワークレーン

以上

< 本リリースに関する問い合わせ先 >

リバー株式会社 経営企画部広報課

連絡先： 03-5204-1891 e-mail : kouhou@re-ver.co.jp